令和6年度 大野城市立大城小学校 校長便り

2 学期総括号

(令和6年 | 2 月 20 日 金曜日)

【文責】校長 弘松 英樹

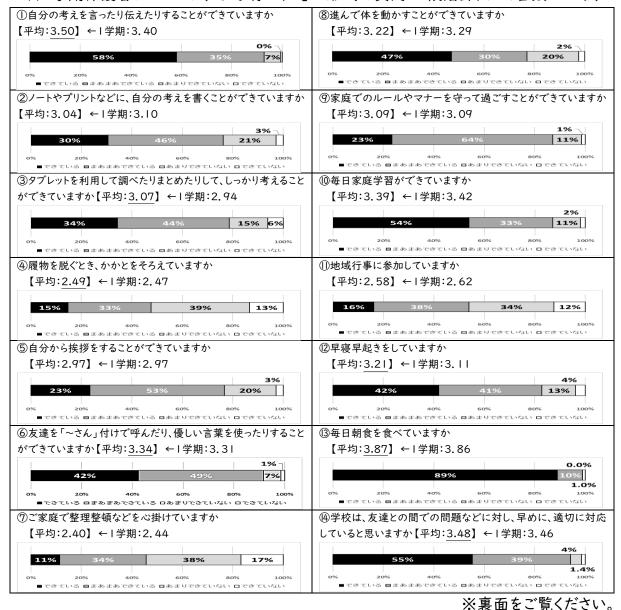
~校長室の窓から~



2学期のご協力、ありがとうございました。

早いもので今年も残りわずかとなりました。2学期はたくさんの行事等もありましたが、本 校の教育活動にご理解・ご協力を賜り、本当にありがとうございました。先日、学校から保護 者の皆様にご協力いただきました2学期のアンケートを集約いたしましたので、結果をお知ら せいたします。

★2学期保護者アンケート(「お子様は、~」の形式で質問・4 段階評価・回答数210名)



保護者の方の評価の平均値を | 学期と比較してみたところ、上がっていた項目と下がっていた項目がありました。まず上がっていた項目を上がり方が大きいものから3つ挙げると、次の項目です。

- ☆ ③タブレットを利用して調べたりまとめたりして、しっかり考えることができていますか【+0.12】
 - ①自分の考えを言ったり伝えたりすることができていますか 【+0.10】
 - ②早寝早起きをしていますか 【+0.10】

Ⅰ学期のアンケートにおいて、③のタブレット活用については複数の課題を意見としていただいていました。全てを改善するまではできていませんが、学校の授業等においてもタブレット活用の機会を増やしながら、児童がタブレットに慣れ、学習の道具として有効に活用できるよう努めていったところです。①の自分の考えを言ったり伝えたりすることができるというのは表現力が伸びている証拠であり、大変嬉しく感じております。②の早寝早起きも含め、ご家庭で学習面、生活面ともにお子さんを見ていただいていることに感謝しております。

他の項目では、若干ですが数値が下がっているものがあります。特に平均値の下がり方が大きかった項目を3つあげると次の項目になります。

- ▲ ⑧進んで体を動かすことができていますか 【-0.07】
 - ②ノートやプリントなどに、自分の考えを書くことができていますか 【-0.06】
 - ⑪地域行事に参加していますか 【-0.04】

⑧については、アンケートをお願いした時期が寒くなってきた時期でもあるので、やむを得ないところはあるかと思います。また、①の地域行事への参加も季節的なものが影響しているかもしれません。しかし、②の自分の考えを書くことについては学校での学習に大きく関わることですので、課題を感じています。先のよかった項目の①にあるように、考えを口頭で言うことは力がついてきていますので、文字で書くということに抵抗が大きいように感じます。タブレットの活用を進めるとはいえ、まずは自分の考えをしっかりと持つことができ、ノートなどの紙に書くということは、学習の基本といえます。3学期の学習においては、書くことも力を伸ばせるよう指導を工夫し、次年度につなげられるよう検討していきたいと思います。

自由記述の欄には、様々な観点からよさ、課題の両面でご意見を頂いています。

よい評価としては、「クラスのみんなの様子をとても見てくださっている」「タブレットの宿題を、紙の方が良いと子供が言った時に、すぐに対応してもらった」「時間を見ながら行動が出来るようになった」「担任の先生の対応が親切で丁寧で早くてすごく信頼できる」などのお声をいただきました。「一緒に成長を見守りましょう」というご意見もあり、感謝しています。

課題としては、子どもの様子や人間関係について「授業中におしゃべりやよくない態度が見られる」「一部の子が、他の子に嫌なことを言っている」「学級の友達になじめていない」「先生の言動やフォローに、やや不安を感じる」など、ご心配やご不安を感じている声がありました。気になることは、日頃から担任にお知らせを頂いており、助かっています。保護者と一緒に考え、解決していかねばならない問題もありますので、引き続きご協力をお願いします。

その他、行事のこと、参観・懇談の持ち方、宿題を紙でという点などもご意見いただきましたので、できるかぎり検討して参りたいと思います。3学期も、どうぞよろしくお願いいたします。